セミナーのお知らせ

新たな視点で介護にアプローチするゲストをお招きし、介護の魅力や理解をより深めるオンラインセミナーを開催。介護で働くことについて、自分ごとで考える全5回。ぜひふるってご参加ください。

イベント日程・内容　各種セミナーは入退場自由です。一部だけの参加も可能です。

◎オープニングセミナー　2020年11月15日（日）19:00–21:00
「旅は最高のリハビリ！～何歳になっても、介護が必要になっても旅を楽しめるように～」　NPO法人しゃらく 代表理事 小倉譲

◎介護の仕事研究セミナー1回目　2020年11月29日（日）19:00–21:00
「介護のリーダーは、日本のリーダーになる」　株式会社Blanket　代表取締役 秋本 可愛

◎介護の仕事研究セミナー2回目　2020年12月13日（日）19:00–21:00
「2040年の社会って、介護ってどうなっているのだろう？」　IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所] 代表者 川北 秀人

◎介護の仕事研究セミナー3回目　2021年01月17日（日）19:00–21:00
「介護のリアル in 京都」　社会福祉法人リガーレ暮らしの架け橋・社会福祉法人くらしのハーモニーなど、京都の福祉法人

◎介護の仕事研究セミナー4回目　2021年02月07日（日）19:00–21:00
「若手&現場職員の介護のリアル in 京都」
社会福祉法人リガーレ暮らしの架け橋・社会福祉法人くらしのハーモニーなど、京都の福祉法人の若手&現場職員

オンラインセミナーに参加するメリット

●連続講義で理解を深める

単発での講義ではなく、毎回いろんな角度から介護について考えます。回を重ねるごとに介護の魅力が深まるので、全回通してのご参加をおすすめします。

●現場の声が聞ける

介護の現場の第一線で活躍されるプロフェッショナルの方々から、リアルな介護の話を聞くことで、新たな気づきとさらなる介護の仕事研究につなげます。

●業界の専門家の話が聞ける

ひとことで介護といっても、その携わりかたはさまざま。多彩な介護を実践する各分野の専門家の方々から学び、介護業界で働く姿を自分ごととしてイメージできます。

●就職マッチング

オンラインセミナーにより、介護への就職に対する関心が高まった方には、法人とのマッチングイベントもご用意しています。セミナーから就職まで、一貫してサポートします。

参加申込などのお問合せは、メールもしくはホームページをご確認ください。

https://kaigo.f2f.or.jp　　kaigo@f2f.or.jp

運営・お問い合わせ

アナタとワタシのフクシのアシタ
FACE to FUKUSHI
一般社団法人 FACE to FUKUSHI

〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-3-1大阪駅前第1ビル4階106号室
☎ 06-4799-0108　kaigo@f2f.or.jp　https://kaigo.f2f.or.jp

本プログラムは厚生労働省補助事業「介護のしごと魅力発信等事業（ターゲット別魅力情報発信事業（若年層向け））」として実施いたします。

Kaigo
Work
Laboratory
Online
Seminar

いろんな視点から、介護の仕事をアップデートする試み

研究室

介護の仕事研究室
オンラインセミナー

はじまります

2020.11.15
START

ぼくらの介護は、更新前かも。

介護の仕事は、たいへんそう。長らくそんなイメージだけど、2040年には1.5人の現役世代が、1人の高齢者を支える時代がやってくるとか。暮らしのなかで、介護がどんどん“あたりまえ”になり、避けては通れない仕事になるのに、イメージだけが止まったままだ。ここらで一歩踏み込んで、介護のホントを見てみたい。「介護の仕事研究室」は、さまざまなアプローチで介護に携わる方々をゲストに迎え、介護の曖昧なイメージをひとつずつアップデートしていくオンラインスクールです。正しく介護を紐解けば、どんどん魅力があふれ出るはず。新しい介護の可能性に、いっしょにワクワクしませんか。

介護の誤解

KAIGO no GOKAI

GOKAI 01 離職率が高い？

産業全体の平均離職率が14.9%のなか、介護職の離職率は15.4%。宿泊業・サービス業の30%や生活関連サービス業・娯楽業の22.1%より低く、比較しても決して高いとは言えません。

※参考資料 1

GOKAI 02 残業が多い？

月の残業時間は飲食サービス業が16.6時間、教育・学習支援業が13.5時間。医療・福祉は7.1時間と他業界に比べて最も少なく、介護業界で働く人の5割強は残業をしていないことがわかっています。

※参考資料 2

GOKAI 03 キャリアアップできる？

資格を取得することで、給料アップはもちろん管理職などのキャリアアップも目指せます。ますます成長が予想されるうえに、景気に左右されにくい安定した業界でもあります。

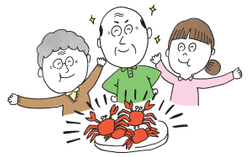
GOKAI 04 介護＝高齢者のお世話？

生活の介助だけをするイメージがもたれていますが、本当の目的はその人らしい生活を実現すること。そのために、生きやすい街や地域づくりまで視野を広げて考えます。

※参考資料1 介護労働安定センター「平成30年度 介護労働実態調査結果について」
※参考資料2 厚生労働省「毎月勤労統計調査 平成30年度分結果確報 月間実労働時間及び出勤日数」

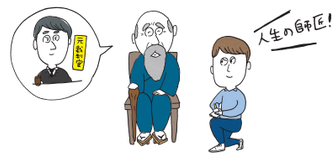
その人らしい暮らしかたを、いっしょにつくっていく仕事。

あたりまえの日常をつくる



いっしょに観ていた通販番組。後日、とつぜん届いた大量のカニ。こっそり施設宛てに注文していた利用者さん。勝手に注文しておいて、みんなにふるまい誇らしげ（笑）そんな想いに寄り添うために、予定していた献立を変更し、急遽カニすきパーティーに。何気ない日常をつくる仕事。

人生の先輩に教わる

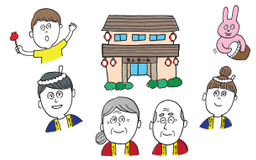


元裁判官の利用者さんには、お風呂に入ってもらうにも明確な根拠が必要（笑）元警察官の利用者さんの正義感はまだまだ現役。まっすぐ勤めあげてこられた生きかたや、人生経験がもの語る金言に日々学ぶことばかり。人生の先輩から貴重な話が聞ける仕事。

想いに答える

死ぬまでに富士山を見たい。そう語る利用者さんの想いを、なんとしてでも叶えるために、付き添い・介護付きの旅行を計画。富士山の見える宿で、温泉につかり、家族とのかけがえのない思い出づくりをお手伝い。想いをカタチにする仕事。

暮らしやすい地域をつくる



地域づくりは、人間関係づくり。子どもからお年寄りまで、顔を知ると挨拶ができる。挨拶ができると話ができる。そうして生まれたつながりが、生きやすい地域をつくる。夏祭りや餅つき大会など、みんなが集まれるイベント企画も私たちの大切な仕事。

その人らしい生き方を考える

認知症になったからといって、その人らしさが失われるわけじゃない。だからこそ、ご家族との時間や地域での暮らしを切り離すことなく、その人が過ごしやすい毎日をいっしょ考え、気持ちにしっかり寄り添っていく。生きかたを一緒につくる仕事。

いっしょに笑いあう

頭にメガネをつけたまま「メガネはどこや？」と探している姿にほっこりしたり、毎日いろんなことで笑顔になれる仕事。かわいくて、愛おしいおじいちゃん、おばあちゃんとの生活は、人生の宝もの。

現場の生の声を聞けるオンラインイベントを開催します。詳しくは裏面を！

UPDATE